

平成 29 年 4 月 28 日

水管理・国土保全局砂防部砂防計画課

土砂災害警戒区域等の基礎調査の実施状況について

～全国のおよそ 8 割で調査が完了～

土砂災害警戒区域等の基礎調査は、全ての都道府県で平成 31 年度末までに完了させることが目標として設定されています。

平成 28 年度末時点で、全国約 67 万区域(推計)のうち、およそ 8 割に相当する約 53 万 2 千区域の基礎調査が完了しました。なお、平成 28 年度の 1 年間では、全国で約 5 万 1 千区域の基礎調査が完了しています。

- 土砂災害防止法に基づく土砂災害警戒区域等の基礎調査の実施状況を別紙のとおりとりまとめました。
- なお、土砂災害防止法に基づく土砂災害警戒区域の総区域数は、詳細な測量及び調査で基礎調査対象箇所が増えたこと等により、平成 31 年度末までに約 67 万区域になると推計されます。
(平成 27 年度末時点の土砂災害警戒区域の総区域数の推計値は約 65 万区域(平成 31 年度末))
- 国土交通省では、平成 31 年度末までに全ての基礎調査が完了できるよう、引き続き都道府県に対する支援を実施してまいります。

問い合わせ先

国土交通省水管理・国土保全局	03-5253-8111 (代表)
砂防部砂防計画課	03-5253-8467 (直通)
	03-5253-1610 (FAX)
課長補佐	熊澤 至朗 (内線 36-142)
計画係長	菊池 瞳 (内線 36-143)